



「夢を叶える3つの魔法」さん



東海中新聞

NO. 372
令和4年6月号

6月11日に元ウォルトディズニー・シニアプロデューサーの さんに、「夢を叶える3つの魔法」について講演いただきました。なお、開催にあたり、東中協力会の協力金を使わせていただきました。ありがとうございました。

夢を叶える

グーチヨキパー

校長 今枝武司

六月十一日、元ウォルトディズニー・シニアプロデューサーの さんに来ていただき教育講演会を行いました。教育講演会は学校以外の方から、専門的な生のお話を聞けるので、大切にしている行事です。今回の さんは昨年度から交渉しやっと来ていただくことができました。 さんは企業向けや高校生大学生向けにお話することが多いのですが、中学生にも感動できる話だと思っておりました。

百分間の講演は、最初は長いなと思いましたが、 さんはディズニーランドやディズニー映画の秘密を交えて話されたり、ステージ上に生徒を上げ、参加体験させたりして、あつという間の百分間でした。 さんは自分をキヤスト（ディズニーランドという従業員）、生徒たちをゲスト（お客様）として、講演三十分からゲストを迎える準備として映像と音楽を体育館中に流していました。もちろん、生徒（ゲスト）が退場するまで、舞台袖でやさしいまなざしで見送ってみえました。

普段の生活から心がけることができるなど改めて思ったのは「ホスピタリティ」という考え方です。これは、相手がどんな気持ちかを考えることで、中学生でもできることです。ディズニーランドでは、ゲストを笑顔にするには、まず自分が笑顔でなければなりません。相手を元気にするには、まず自分が元気でなければならぬという相互満足の考え方が徹底されています。こんな考え方を全員ができれば、東海中学校も夢の国に一步近づきますね。

最後に話された「夢を叶える3つの魔法」については、ジャンケンのグーチヨキパーに例えて分かりやすく教えてくださいました。『グー』は「ペンをもって自分の夢を文字で書いて、自分の気持ちを見つけよう」ということ。『チヨキ』は「ピースサインができるようなたくさんの楽しい体験をして、好きな事を増やしていこう」とすること。『パー』は「失敗してもいいから、私がいりますと手を挙げて挑戦することです。あなたの得意な事、いい所はたくさんあります。失敗しても未成功でもいいのです。夢を描き、楽しい事にどんどん挑戦してほしいと思います。ウォルトディズニーが言った『夢は叶う。もし、君が追い求めるならば』を胸に前を向いていきましょう。

東中PTAだより

東海中 PTA
広報委員会
第 2 1 5 号

専門委員会の活動だより

父母教師会会長

皆さまには日頃より P T A 活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。まだまだコロナ禍ということで、例年通りとはいかないことも多々あるかと思いますが、先生方のお力もお借りし、P T A 役員の方々と



令和 4 年度 P T A 役員のみなさん

協力し合いながら活動をしていきたいと思います。

初めての P T A 会長で至らないところもあるかと思いますが、精一杯務めてまいりますので、一年間よろしくお願ひします。

安全指導委員長

東海中学校の通学路は、交通量も多くトラックなどの大型車も通り、また見通しの悪いところもあることから、危険箇所が多くあります。東海中学区十ヶ所朝の立哨活動を行い、生徒一人ひとりが安全に通学できるように務めていきます。また、体育大会の駐車場整理やマラソン大会の交通指導などを通じて子どもや保護者の安全を守る活動をしていきます。一年間どうぞよろしくお願ひします。

文化教養委員長

子どもに文化教養を身につけさせるとはどういうことか。その答えを探し出すところから今年度の文化教養



挨拶をされる新会長の さん

委員会はスタートしました。折り紙や陶芸、餅つきやお好み焼きの作り方で、自国の文化について教養を身につけることは他国の人と交流する場で役に立ち、国際社会を生きていく上で大切なこと。このことを念頭に置き、一年間委員会の中で議論しながら活動につなげていきたいと考えております。よろしくお願ひします。

生活環境委員長

新年度もコロナウイルス感染の収束の兆しが見えず、様々な制約がある中でのスタートとなりました。少しでも学校行事が思い出に残る様に、安心・安全、そして笑顔があふれる環境を整えるため、生活環境委

員会として草刈りや豚汁作り、資源回収などを通じて子どもたちの笑顔とともに活動させていただきます。一年間よろしくお願ひします。

広報委員長

広報委員会では、東海中新聞のコナーの一つ「東中 P T A だより」を企画し、子供達の学校での様子や学校イベントに対する親子の生の声、学区の紹介などをお伝えします。東海中新聞は親にとつて、学校の様子を知る大事なツールです。この担当コナーを通じて、各家庭において学校での話題を親子で楽しく会話していただけたら幸いです。原稿の依頼があった場合にはご対応よろしくお願ひします。

父母教師会総会の様子



龍谷学区のベストスポット



[龍谷学区が誇る竜泉寺川の桜並木]



龍谷学区はとても自然豊かな学区です。中でも学区内を流れる竜泉寺川は毎年桜の時期になると、菘川橋から上流に向かって約 100 本の桜が満開になります。ここ数年は、地元の有志の方により夜はライトアップされています。5月下旬～6月上旬にはゲンジボタルが飛び交い、こちらも多くの人が訪れます。



[桑谷キャンプ場]

桑谷山の遊歩道入口にある市営キャンプ場で、バーベキューやキャンプに便利な施設です。クワガタやカブトムシがたくさんとれます。

[龍谷学区ってどんな学区?]

岡崎市の南東部に位置する龍谷学区。南を蒲都市、西を幸田町と接し、桑谷山から流れる竜泉寺川に沿って集落が点々と続く細長い学区です。学区は2つの町から成り立っています。昔あった寺名からとった竜泉寺町と、養蚕に必要な餌になる桑の木が連なっていた桑谷町です。小さな学区ですが、寺社が多くあります。

[おすすめスポット]

- ・ブルーベリーファーム岡崎
- ・カルジーナの森
- ・大久保彦左衛門忠教墓
- ・長福寺
- ・柄栗塚
- ・桑谷山



編集後記

今回、龍谷学区のベストスポットを勝手に選んでみましたが、緑あふれる自然豊かな学区です。季節ごとに変化する風景を楽しみながらお散歩なんていかがでしょう。<広報委員>

修学旅行紀

大人へのワンステッ

三年一組

僕たち三年生はコロナ等の心配がありつつも、二泊三日の修学旅行に無事に行くことができました。今回、この修学旅行に行けて本当に良かったなと思います。

旅行一日目と二日目の夜にホテル内で学級代表会を行い、その日の良かった点や改善点について話し合いました。良かった点については、学代からどんどん出てきて良いと思いました。改善点が出てきても、学代のみならず改善方法を真剣に考えて、次の日、それを伝えるとどんどん改善され、行動が良くなっていったので、とてもやりがいを感じることができました。

行動などについていろいろ考えたり、それによってやりがいを感じられたりと大人へのワンステッを踏み出し、成長することができたと思います。全てがとても楽しかったから、本当に行けて良かったです。



みんなに感謝

三年四組

私はみんななどの旅行を盛り上げたい気持ちから、実行委員になりました。バスレクの担当だと伝えられた時は戸惑いましたが、自分にできることをしようと考え、車内で流す映画の希望アンケートを作りました。私の仕事が少しでも、みんなの役に立てていたらうれしいです。

また、別学習では、計画通りに行動する難しさ、協力の大切さを実感しました。班員を大切にみんなの優しさを知りました。私の意見も尊重してくれました。計画通りに楽しく行動できたのはみんなのおかげです。

今まで私は人任せにしてしまいがちでした。でも、今回の実行委員の仕事や班別学習では、自分で考えて行動する経験を積みました。そして自分の成長を実感しました。そんな実りのある修学旅行を支えてくれたみんなに、今、感謝の気持ちでいっぱいです。



かっこいい大人の第一歩に

三年二組

私はこの二泊三日の修学旅行を通して二つの重要なことを学びました。

一つ目に班別行動からチームでの協力の大切さや時間を見ての行動、公共のマナーを学ぶ機会となりました。二つ目に、人と防災未来センターへ行き、阪神淡路大震災が起きた時の状況を学びました。実際に震災を体験した人からお話を聞き、いつ来るかわからない南海トラフ地震への備えについて考えることができました。

この修学旅行では成功したことだけではなく、失敗したこともありましたが、今回学んだ公共のルールを守ることを学校生活の規則を守ることに、チームでの協力をチーム学習にとつなげて、これから生かして生活していきたいです。そして、最高学年として、後輩に何を残せるかを考えていきたいです。



修学旅行を通して

三年三組

僕たちは修学旅行を通していろいろと学び、成長することができたと思います。一日目は船でマナー講座をしていただきました。二日目、三日目は班別行動で時間を守って集合し、臨機応変に行動することができました。

今回の修学旅行のテーマであるOCTOPASSには、ONE-STEPで大人への一歩を踏み出すという意味と、PASSで計画したことを実行するという意味が込められていました。修学旅行ではそれらが達成できたと思います。しかし、普段であつたら守れていたことが、修学旅行で守ることができませんでした。そのため、これからの生活では守るべきことは守って生活していこうと思いました。

今回の修学旅行では成長した所もあり、今後の課題も生まれました。成長した所は今後に生かし、課題はなくしていけるように心がけていきたいです。

